

第5号

平成11年11月

編集発行

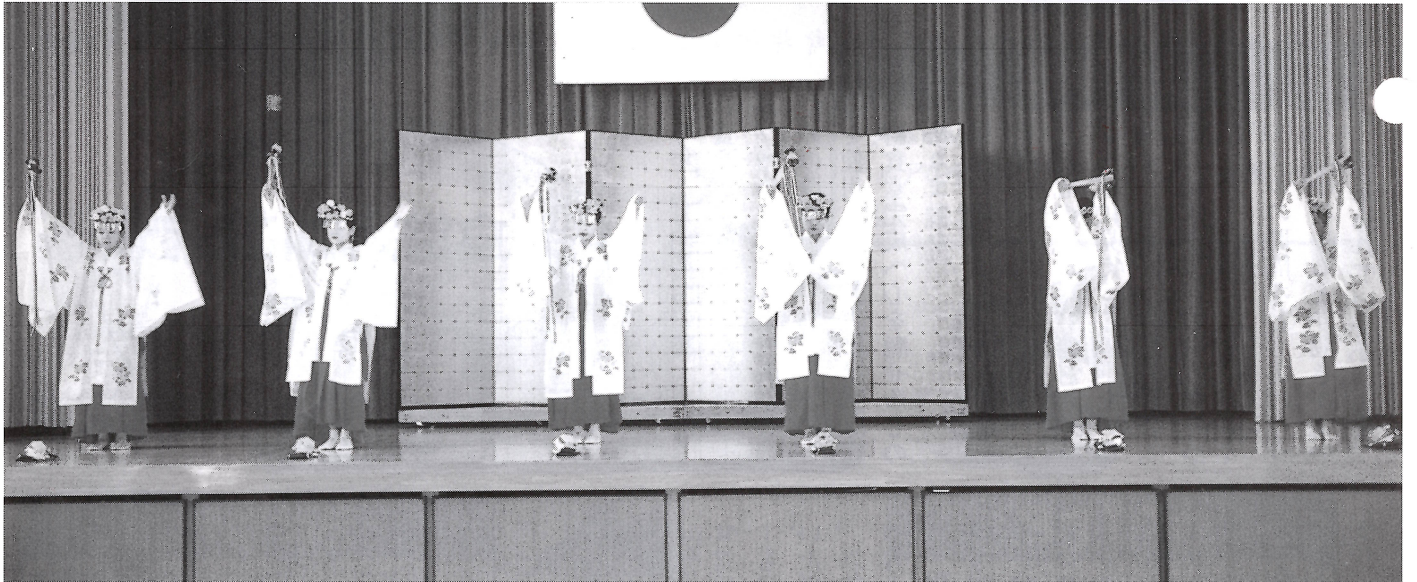
九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎0779-87-3003

祝 知的障害者授産施設 九頭竜ワークショップ 第三授産部落成式
 社会福祉法人 九頭竜厚生事業団



平泉寺町の児童による、日本古来から伝わる、雅楽の披露

ごあいさつ

社会福祉法人九頭竜厚生事業団

理事長 五十嵐

閑

この度、日本財団様を始め、県・市・関係ご当局のご支援・ご協力を得まして、知的障害者授産施設九頭竜ワークショップ第三授産部が去る四月一日、開所の運びとなりました。

さかのぼること二十三年前、昭和五十一年に法人を創立し、その創立理念に基いた一連の社会福祉施設を整備、完成することができ、感激と共に、使命感を新たにいたしている次第です。

今後は、これらの施設群を土台として、①敷地内の農園・雑木林など自然環境を最大限に活用しながら、人間のいれものではない魅力ある施設づくりを目指すこと
 ②自助努力と連帯感に基づき、高齢者・身体障害者・知的障害者の共生社会の実現を目指すこと ③一般納税者の理解を得られるような経営の合理化と効率化の促進を図ること ④地元、勝山市・平泉寺町をはじめ地域の皆様のご理解とご協力を得て、地域福祉の向上に寄与していくこと、これらを理念として、従業員一丸となって、施設経営を展開してゆく所存であります。これからも、どうぞよろしく
 お願い致します。

平成11年度 自治会役員

| | | | |
|-----|----|----|-----|
| 会長 | 植村 | 美村 | 義夫 |
| 副会長 | 清岩 | 文安 | 代子 |
| 役員 | 岩酒 | 佐井 | 正輝 |
| | 沢山 | 山根 | 直子 |
| | 山森 | 川原 | 昌晃 |
| | 西野 | 村 | 千鶴 |
| | | | 源幸 |
| | | | 啓良 |
| | | | ときえ |

以上のメンバーで運営されています。

今年の抱負

平成十一年度自治会役員より

昭和五十三年に、『療護』からスタートした九頭竜ワークシヨップは、その後『第一授産部、第二授産部、デイ・サービス、シルバークエア』と、次々と開所して行きました。そして今年の四月、自治会役員に私達が選ばれると同時に『第三授産部』が開所されました。

組織が大きくなるにつれて、縦のつながり、横のつながりが薄くなっていくのは、避けて通れない問題だと思っています。

様々に抱えている問題は、「問題は、相手の責任」では、今後解決していかないように思います。やはりこれからは、一人ひとり「問題は、自分の責任」。自分に引き寄せて考えて行く事が必要ではないでしょうか。

私達役員は、「入所者同士・職員同士・入所者と職員」のそれぞれのかけ橋に成れることを願いとしてお役に立てたらと思っておりますので、よろしくお願い致します。



新食堂完成に思う

療護部入所者
坂本 敏 美



今年3月、待ちに待った新しい食堂が完成しました。第3セ ルプ増築による、入所者増員のための改築だが、昨年来の体育館を使用しての食事には、やはり新食堂完成へ心を馳せるものがありました。

以前の場所より奥の、体育館の南隣になりますが、暖かい日差しと窓の向うは、森林の木立ちが一望に見え、この上ない環境です。南側は、窓一面とし、屋根には吹き抜けの明り窓をつけるなど、明るさを取り入れ、テーブルの間隔なども広げ、今迄より車椅子などが動きやすいように造られています。また、



食堂奥には図書棚と読書コーナーも設け、食事時以外は落ち着いた雰囲気です。

以前の食堂より、カフェテリア方式中心の食事になったため、配膳の列ができるなど、不便も感じますが、この食堂で食事が出来ることに感謝したいと思います。

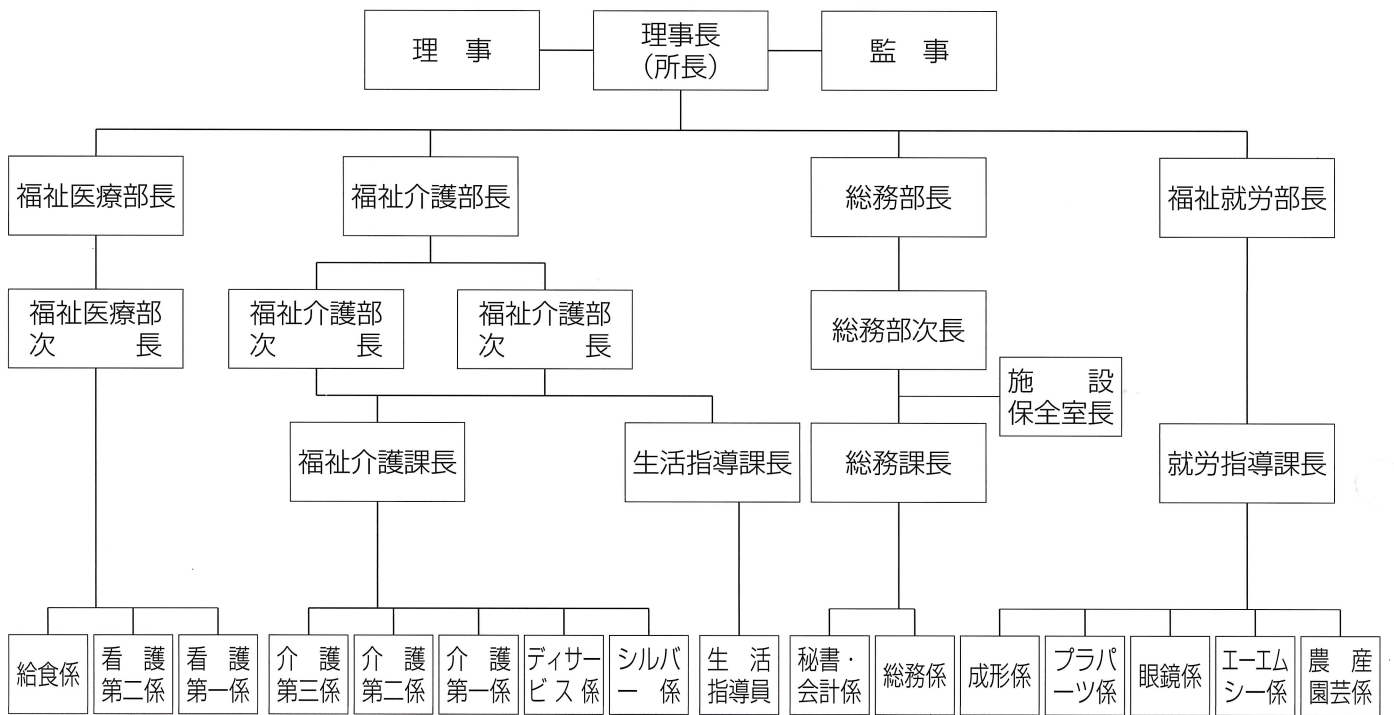
開設祝いにおいて、島田自治会長が食事は人間にとって一番大切なものである。その食堂を皆で大切に使用していきたいと挨拶されましたが、私達もその様に心がけていきたいと思いま す。

入所されました よろしく

| | |
|-----------|----------------|
| H10.12月1日 | 小林昭一さん (重度授産部) |
| | 小宮嶋勇さん (重度授産部) |
| H11. 2月1日 | 坪田恒夫さん (重度授産部) |
| 4月1日 | 川村宣秀さん (療護部) |
| 5月1日 | 高間祐司さん (身障授産部) |
| | 小森常雄さん (重度授産部) |
| 6月1日 | 田中忠利さん (重度授産部) |
| | 木戸葉子さん (療護部) |
| 7月1日 | 堀田恵子さん (療護部) |
| 10月1日 | 塩濱京志さん (身障授産部) |



社会福祉法人 九頭竜厚生事業団 九頭竜ワークショップ組織図



娯楽室

4月
誕生会

4月1日に第3授産部が開所されてから、徐々に、入所者が増え10月1日現在、47名の方が生活しています。

最良の1日

(10/6の日記帳より)

デイサービス利用者
多田吉朗さん

十月六日の誕生会。私の誕生月なので皆で祝って下さる。十一時頃迎えの車で出席する。

会場は、正面玄関前の広場、既に机や椅子が整備されており、開会を待つまでとなっていた。誕生者は、正面高台で名前が紹介され、位置について。五十嵐所長の開会。役員の方々の紹介等の後、会食となった。炎天下で多少暑いのが、時々秋風がさあーっと吹いてくるので、気持ちよく会食が出来た。二時頃にいつものデイサービスの部屋で休憩し、三時頃帰途へ。土産やら花束等戴いて来た。

「この世に生まれて九十五年、今日は最良の日であった。」

誕生会のあと、デイの職員がプレゼントした花束を自宅の床の間に飾られ、写真にまでとって下さった感激ぶり……。私達デイの職員全員が感動した一日でした。

米寿

おめでとうございます 長生きしてくださいね!



シルバー・ケア利用者



穴田スエノさん

M44.3.20生 大野市出身
毎日リハビリをがんばり、笑顔のステキなおばあちゃんです。



竹内まささん

M44.5.13生 勝山市出身
毎日、お釈迦さんの花を気遣って下さいます。



川村あさをさん

M44.1.10生 勝山市出身
上品なお裁縫が上手です。

山田ハツエさん

M44.3.16生 大野市出身
若い頃はよくはたらいたおばあちゃんだったそうです。



山口なつさん

M44.8.28生 大野市出身
毎日、一生けんめい食堂の後片付けを手伝って下さっています。

デイ・ケア利用者



駒原みさをさん

M44.5.29生

持ち前の朗らかさと、マイペースで明るく過ごされています。入浴の際、皆さんが使用されたタオルやバスタオルを自ら進んで干して下さっています。



平瀬こむめさん

M44.3.13生

いつも物静かで何事にも感謝され、とてもおだやかな方です。かわいいひ孫さんの出迎いで一層目を細められ、バスをおられます。

わたしたち、働いています



農産園芸科の紹介

福祉就労部 農産園芸科

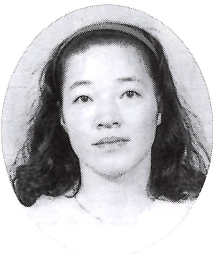
中兼富恵

今年4月より、知的障害者授産施設(第3セルブ)が開所されました。

『緑と太陽に恵まれた自然の中で、仲間と一緒に働いてみませんか。』をキャッチフレーズに、県内から、たくさんの方々が入所され、「僕は、私は、畑が得意なんだ!」と、自信満々の入所者6名と職員6名で、農産科1年生が始まりました。まず今年は、大阪の市場へ出荷する菊を1200㎡、ワークショップの台所用として、トマト、なすなどの野菜1500㎡、さつまいも1500㎡、里芋1000㎡を作ってみました。春、ガラガラの山土で、畝を作る大変さや、水不足で泣かされた暑い夏の日の事や、いろいろと悪戦苦闘がありました。でも文句も言わず、毎日入所者も職員も、モクモクと草を取ったり、遅くまで水をやったり、本当に頑張りました。そして、みんなのお蔭で、立派な花や野菜がいっぱい採れました。「見て、見て!私の世話した花やよ!」とか、「ボクらの作った野菜を、ワークのみんなが食べてるんか?」と何度も言っている入所者の笑顔。とってもいいですよ。来年は、耕作面積も増やす予定です。収穫時の胸のワクワク感。皆さんも私達と、大自然の中で感じてみませんか。ワークショップの畑で待ってます。

場へ出荷する菊を1200㎡、ワークショップの台所用として、トマト、なすなどの野菜1500㎡、さつまいも1500㎡、里芋1000㎡を作ってみました。春、ガラガラの山土で、畝を作る大変さや、水不足で泣かされた暑い夏の日の事や、いろいろと悪戦苦闘がありました。でも文句も言わず、毎日入所者も職員も、モクモクと草を取ったり、遅くまで水をやったり、本当に頑張りました。そして、みんなのお蔭で、立派な花や野菜がいっぱい採れました。「見て、見て!私の世話した花やよ!」とか、「ボクらの作った野菜を、ワークのみんなが食べてるんか?」と何度も言っている入所者の笑顔。とってもいいですよ。来年は、耕作面積も増やす予定です。収穫時の胸のワクワク感。皆さんも私達と、大自然の中で感じてみませんか。ワークショップの畑で待ってます。

プロフィール



職員 山端 玲子さん

山端係長は、昭和53年、施設開設と同時に看護師としてつとめ早や21年目です。根っからの明るい性格のもち主で、どんな場合もまず入所者の事を第一に考えて対応

し、現在看護第1係長を担当しています。

介護という現場で直接、入所者とふれあい、また生の声に即対応し、一人一人の自立支援の為にたち向かう係長の姿は、たのもしく感じられます。私にとっては21年から不思議な糸で結ばれた出会いがありました。

只一つ、行動が先走るところが欠点ではありますが、私は長所、短所も全部含めて好感がもてますし、信頼できる妹のような存在です。一つ気がかりとしては、体調が悪い時、自分の身をかえりみず、がんばってしまうところです。これから選ばれる施設になるためにも、福祉の原点にもどって統一した看護をめざしていかなければいけない現在。心技体ともにゆとりをもって20年間積み重ねたパワーで頑張っていたいただきたいと思います。

記 福祉介護課長 松谷悦子



入所者 木村 玲子さん

今から22年前、玲子さんとは、不思議な縁でワークに暮らすことになりました。

私も玲子さんも、滋賀県近江八幡市の出身ですが、互いの実

家は遠く離れていて、知り合うはずはなかったのですが、私の母親の実家が、玲子さんの近所にあった関係で、乳母車に乗っていた玲子さんのことを印象深い光景としていつまでも心に残っていました。

月日が流れて、私も病気に患り、障害が重くなり、施設生活を余儀なくされ、いろいろな方の勧めもあって、開所したばかりのワークショップに昭和53年4月10日に入所させていただくことになったのです。入所した当日、玲子さんとばったり、何年かぶりの再会を果たしたのです。玲子さんも、いつも優しくお世話していた母親が病に倒れて、入所することになったとのことでした。しばらくの間は慣れない施設生活に寂しい思いをされていたようですが、いつの間にか、持ち前の明るさをとり戻し、逆に私が励まされることもありました。また、あれだけの身体で、大病もせず、暮らしていることも立派だと思えます。これからも同郷のよしみでよろしくお願ひします。

記 重度授産部入所者 森 千鶴

保護者会からのメッセージ

言葉を考える

宮脇 延行

○察する“だけ”では

伝わらない

日本には“以心伝心”という言葉があり、“察し”や“気を

をきかせること”が美德とされてきました。そのため、相

手の表情やしぐさから、気持ち

を読み取ろうとする傾向が強いように思われます。

言葉以上に、相手の表情や態度から察することによって、お互いの気持ち

が理解できると考えることは、日本人のすばらしい特質の一面です。しかし、相手を察することも重要ですが、察することだけでは

気持ちや思いのすべてを理解することはできません。しっかりと

言葉や態度で自分の気持ちや考えを伝えるうえで、言葉はたいへん重要

です。大切なことは、言葉や態度で自分の気持ちや考えを相手にわ

かかってもらう工夫や努力をすることでしょう。

○意外な言葉に潜む温かい心

言葉には、“言葉づら”だけ

で表わせない深い思いが入っていることがあります。

親、先輩、師匠の厳しい言葉の中に深い慈悲の心が込められて

います。その思いが相手に伝わると相手は大きく変わ

り、新しい気づきと喜びが生まれるものです。

○言葉が救った命

言葉が相手に与える影響には、たいへん大きな力があります。

悩みや苦しみを和らげたり、深い感動や感激を与え

ることがあるかと思えば、人の命さえも救うきっかけにな

ることもあります。相手がどのような気持ちや状況にある

のか、それを十分に理解したうえで、思いや気持ちを言葉

に表わす必要があると言えるでしょう。

○言葉に“いのち”を与える

言葉で正確に自分の思いや考えを伝えることは、私たちが

考えている以上にむずかしいことのように思

います。親しい間だから、お互いにわかつている、伝わっていると思

っていることが、実は、正確には伝わっていないこと

私たちは、毎日、言葉に囲まれて生活しています。家庭や職場で目の前の相手に自分の思いや考えを伝えるために、言葉を投げかけ、相手からも同じように言葉を受け取っています。言葉は人間にとってたいへん重要で、すばらしい力を持っていると言えるでしょう。先輩からのひと言や書物の中の言葉によって目を覚まされて人生が大きく変わったり、親や配偶者からの言葉によって安心とやすらぎを与えられ、新しい人生を切り開く勇気を得ることもあります。一方で言葉は、人を傷つけたり、怒らせたり誤解を与えたりと、トラブルの原因になることもあります。あのひと言を言わなければよかった。“と後悔したり、あの場面ではあ

あ言えよかったです”と残念に思うこともあります。

言葉をめぐる問題を探り、言葉を持つ“意味”と言葉が表わす“心”について考えてみたいと思います。

○言葉の微妙な“へだたり”

私たちは、言葉を使って相手に話しかけ、自分の考えや思い、願いや希望を伝えて目的を達成します。ところが、ほんのささいなことでも、正確に伝わらないことが案外多いのではないのでしょうか。それは親しい間からでも起こりがちです。言葉の微妙な“へだたり”によって、意志が正確に伝わっていないことがよくあるものです。言葉に込め

ている意味には個人差があり、少しづつ違いがあるからです。こうしたことから、無意識のうち

に誤解を生み、人間関係をぎくしゃくさせてしまうことも

あるのではないのでしょうか。

○言葉に“いのち”を伝える

言葉で正確に自分の思いや

考えを伝えることは、私たちが

考えている以上にむずかしいこと

のように思っています。親しい間

だから、お互いにわかつている、

伝わっていることが、実は、

正確には伝わっていないこと

があると思

っています。

親しい間

だから、

お互いに

わかつて

いる、

伝わって

いること

が、実は、

正確には

伝わって

いないこ

するだけでは十分に伝わらず、誤解や思い違いを生むこともあるからです。お互いの気持ちを十分に理解しあうには、やはり言葉できちんと表わさなければなりません。

私たちは、お互いに心が通

い合ったときこそ、お互いの

出会いとふれあいの喜びをし

みじみ感じることができま

す。言葉を通して、お互いの共

感が深まり、そこに喜びが生ま

れたら、どんなにかすばらし

いことでしょうか。そのとき、

その言葉は“いのち”を持つ

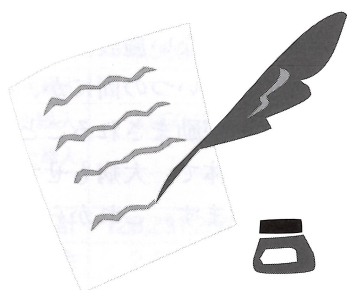
たと言えるでしょう。言葉に

“いのち”を与えるのは、や

はり相手になんとかして自分

の思いを伝えたいという私た

ちの心なのです。



平成10年度 事業報告書

自 平成10年 4 月 1 日 至 平成11年 3 月 31 日

(単位：円)

施設会計収支計算書
【九頭竜ワークショップ療護部】

| 借 方 | | 貸 方 | |
|-----------|-------------|----------|-------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 事務費支出 | 252,732,449 | 措置費収入 | 287,541,492 |
| 職員俸給 | 101,237,479 | 事務費収入 | 241,063,812 |
| 職員諸手当 | 79,750,291 | 事業費収入 | 46,477,680 |
| 賃 金 | 13,612,964 | | |
| 法定福利費 | 18,162,183 | 補助金収入 | 0 |
| 厚生経費 | 4,873,347 | 県補助金収入 | 0 |
| 旅 費 | 1,249,724 | 市補助金収入 | 0 |
| 一般物品費 | 2,529,140 | | |
| 固定資産物品費 | 1,500,000 | 利用者負担金収入 | 0 |
| 印刷製本費 | 115,111 | 利用者負担金収入 | 0 |
| 光熱水費 | 350,066 | | |
| 燃料費 | 603,670 | 寄付金収入 | 0 |
| 会議費 | 19,232 | 寄付金収入 | 0 |
| 修繕費 | 648,814 | | |
| 業務委託費 | 0 | 繰入金収入 | 0 |
| 役務費 | 1,471,067 | 本部繰入金収入 | 0 |
| 借料損料 | 1,482,370 | 特別繰入金収入 | 0 |
| 各所修繕費 | 22,064,122 | | |
| 雑 費 | 3,062,869 | 雑 収 入 | 3,718,558 |
| 事業費支出 | 47,708,333 | 雑 収 入 | 3,546,118 |
| 給食費 | 23,887,649 | 運用収入 | 172,440 |
| 保健衛生費 | 4,780,443 | | |
| 被服費 | 3,224,444 | 引当金戻入 | 17,589,600 |
| 教養娯楽費 | 2,843,453 | 人件費引当金戻入 | 0 |
| 日用品費 | 429,271 | 修繕引当金戻入 | 0 |
| 本人支給金 | 0 | 備品等引当金戻入 | 0 |
| 光熱水費 | 3,150,659 | 前期繰越金戻入 | 17,589,600 |
| 燃料費 | 4,843,637 | | |
| 器具什器費 | 2,538,270 | | |
| 修繕費 | 1,319,465 | | |
| 訓練指導費 | 99,552 | | |
| 医療費 | 0 | | |
| 教育費 | 0 | | |
| 職業補導費 | 0 | | |
| 就職支度金 | 0 | | |
| 葬祭費 | 0 | | |
| 雑 費 | 591,490 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 4,860,000 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 4,860,000 | | |
| 引当金繰入 | 0 | | |
| 人件費引当金繰入 | 0 | | |
| 修繕引当金繰入 | 0 | | |
| 備品等引当金繰入 | 0 | | |
| | | | |
| 小 計 | 305,300,782 | | |
| 当期繰越金 | 3,548,868 | | |
| 合 計 | 308,849,650 | 合 計 | 308,849,650 |

本部会計収支計算書
【社会福祉法人九頭竜厚生事業団】

| 借 方 | | 貸 方 | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 事務費支出 | 51,412,671 | 補助金収入 | 280,334,955 |
| 役員報酬 | 0 | 地方公共団体補助 | 7,634,955 |
| 職員俸給 | 16,778,800 | 公益事業補助金 | 272,700,000 |
| 職員諸手当 | 16,978,489 | | |
| 賃 金 | 8,047,248 | 寄付金収入 | 9,000,000 |
| 法定福利費 | 4,269,915 | 寄付金収入 | 9,000,000 |
| 厚生経費 | 396,800 | | |
| 退職給与及び繰入 | 0 | 繰入金収入 | 165,671,993 |
| 旅 費 | 533,980 | 特別会計繰入金収入 | 64,008,2 |
| 一般物品費 | 2,285 | 施設会計繰入金収入 | 101,663,730 |
| 固定資産物品費 | 0 | | |
| 印刷製本費 | 300,300 | 雑 収 入 | 1,636,060 |
| 光熱水費 | 0 | 雑 収 入 | 1,636,060 |
| 燃料費 | 0 | | |
| 会議費 | 4,536 | 引当金戻入 | 0 |
| 修繕費 | 50,090 | 退職引当金戻入 | 0 |
| 役務費 | 240,340 | 特定引当金戻入 | 0 |
| 借料損料 | 744,200 | | |
| 雑 費 | 3,065,688 | 設備資金借入金収入 | 114,000,000 |
| | | 設備資金借入金 | 114,000,000 |
| 元利償還金 | 49,699,770 | | |
| 設備資金借入金償還 | 33,906,000 | | |
| 利 子 | 15,793,770 | 積立金戻入 | 0 |
| | | 建設積立金戻入 | 0 |
| 繰入金支出 | 425,863,783 | その他積立金戻入 | 0 |
| 施設会計繰入支出 | 10,461,823 | | |
| 特別会計繰入支出 | 415,401,960 | | |
| | | | |
| 雑 支 出 | 0 | | |
| 雑 支 出 | 0 | | |
| 特定引当金繰入 | 0 | | |
| | | | |
| 固定資産取得費 | 1,270,627 | | |
| 固定資産取得費 | 1,270,627 | | |
| | | | |
| 積立金繰入 | 0 | | |
| 建設積立金繰入 | 0 | | |
| その他積立金繰入 | 0 | | |
| | | | |
| 小 計 | 528,246,851 | | |
| 当期繰越金 | 42,396,157 | | |
| 合 計 | 570,643,008 | 合 計 | 570,643,008 |

平成10年度 事業報告書

自 平成10年 4 月 1 日 至 平成11年 3 月 31 日

(単位：円)

施設会計収支計算書

【九頭竜ワークショップ第二授産部】

| 借 方 | | 貸 方 | |
|-----------|-------------|----------|-------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 事務費支出 | 91,249,263 | 措置費収入 | 114,958,920 |
| 職員俸給 | 31,387,800 | 事務費収入 | 80,385,230 |
| 職員諸手当 | 26,658,666 | 事業費収入 | 34,573,690 |
| 賃金 | 5,506,220 | | |
| 法定福利費 | 6,578,498 | 補助金収入 | 0 |
| 厚生経費 | 1,426,817 | 県補助金収入 | 0 |
| 旅費 | 414,700 | 市補助金収入 | 0 |
| 一般物品費 | 522,517 | | |
| 固定資産物品費 | 700,000 | 利用者負担金収入 | 0 |
| 印刷製本費 | 81,053 | 利用者負担金収入 | 0 |
| 光熱水費 | 298,892 | | |
| 燃料費 | 503,057 | 寄付金収入 | 0 |
| 会議費 | 17,669 | 寄付金収入 | 0 |
| 修繕費 | 138,118 | | |
| 業務委託費 | 0 | 繰入金収入 | 200,823 |
| 役務費 | 842,253 | 本部繰入金収入 | 200,823 |
| 借料損料 | 374,565 | 特別繰入金収入 | 0 |
| 各所修繕費 | 14,910,683 | | |
| 雑費 | 887,755 | 雑収入 | 822,990 |
| 事業費支出 | 32,664,995 | 雑収入 | 683,772 |
| 給食費 | 18,257,376 | 運用収入 | 139,218 |
| 保健衛生費 | 854,111 | | |
| 被服費 | 1,355,876 | 引当金戻入 | 14,658,000 |
| 教養娯楽費 | 2,086,351 | 人件費引当金戻入 | 0 |
| 日用品費 | 310,803 | 修繕引当金戻入 | 10,000,000 |
| 本人支給金 | 0 | 備品等引当金戻入 | 0 |
| 光熱水費 | 4,089,556 | 前期繰越金戻入 | 4,658,000 |
| 燃料費 | 4,034,530 | | |
| 器具什器費 | 195,411 | | |
| 修繕費 | 922,514 | | |
| 訓練指導費 | 81,162 | | |
| 医療費 | 0 | | |
| 教育費 | 0 | | |
| 職業補導費 | 0 | | |
| 就職支度金 | 0 | | |
| 葬祭費 | 0 | | |
| 雑費 | 477,305 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 1,317,000 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 1,317,000 | | |
| 引当金繰入 | 3,000,000 | | |
| 人件費引当金繰入 | 0 | | |
| 修繕引当金繰入 | 3,000,000 | | |
| 備品等引当金繰入 | 0 | | |
| | | | |
| 小計 | 128,231,258 | | |
| 当期繰越金 | 2,409,475 | | |
| 合計 | 130,640,733 | 合計 | 130,640,733 |

施設会計収支計算書

【九頭竜ワークショップ授産部】

| 借 方 | | 貸 方 | |
|-----------|-------------|----------|-------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 事務費支出 | 140,313,048 | 措置費収入 | 169,539,587 |
| 職員俸給 | 48,380,476 | 事務費収入 | 127,071,985 |
| 職員諸手当 | 40,095,915 | 事業費収入 | 42,467,602 |
| 賃金 | 4,410,788 | | |
| 法定福利費 | 8,911,834 | 補助金収入 | 0 |
| 厚生経費 | 2,062,638 | 県補助金収入 | 0 |
| 旅費 | 810,920 | 市補助金収入 | 0 |
| 一般物品費 | 950,902 | | |
| 固定資産物品費 | 2,410,000 | 利用者負担金収入 | 0 |
| 印刷製本費 | 101,986 | 利用者負担金収入 | 0 |
| 光熱水費 | 350,066 | | |
| 燃料費 | 603,670 | 寄付金収入 | 0 |
| 会議費 | 15,632 | 寄付金収入 | 0 |
| 修繕費 | 5,013,523 | | |
| 業務委託費 | 0 | 繰入金収入 | 0 |
| 役務費 | 1,246,705 | 本部繰入金収入 | 0 |
| 借料損料 | 449,485 | 特別繰入金収入 | 0 |
| 各所修繕費 | 22,922,116 | | |
| 雑費 | 1,576,392 | 雑収入 | 1,054,550 |
| 事業費支出 | 40,497,283 | 雑収入 | 888,197 |
| 給食費 | 23,064,113 | 運用収入 | 166,353 |
| 保健衛生費 | 998,671 | | |
| 被服費 | 1,636,297 | 引当金戻入 | 17,589,600 |
| 教養娯楽費 | 2,359,617 | 人件費引当金戻入 | 0 |
| 日用品費 | 372,963 | 修繕引当金戻入 | 0 |
| 本人支給金 | 0 | 備品等引当金戻入 | 0 |
| 光熱水費 | 3,150,659 | 前期繰越金戻入 | 17,589,600 |
| 燃料費 | 4,841,439 | | |
| 器具什器費 | 2,753,541 | | |
| 修繕費 | 687,168 | | |
| 訓練指導費 | 97,049 | | |
| 医療費 | 0 | | |
| 教育費 | 0 | | |
| 職業補導費 | 0 | | |
| 就職支度金 | 0 | | |
| 葬祭費 | 0 | | |
| 雑費 | 535,766 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 2,424,960 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 2,424,960 | | |
| 引当金繰入 | 0 | | |
| 人件費引当金繰入 | 0 | | |
| 修繕引当金繰入 | 0 | | |
| 備品等引当金繰入 | 0 | | |
| | | | |
| 小計 | 183,235,291 | | |
| 当期繰越金 | 4,948,446 | | |
| 合計 | 188,183,737 | 合計 | 188,183,737 |

平成10年度 事業報告書

自平成10年4月1日 至平成11年3月31日

(単位:円)

施設会計収支計算書

【デイサービスセンター九頭竜】

| 借 方 | | 貸 方 | |
|-----------|------------|----------|------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 事務費支出 | 25,698,310 | 措置費収入 | 0 |
| 職員俸給 | 12,409,200 | 事務費収入 | 0 |
| 職員諸手当 | 9,347,586 | 事業費収入 | 0 |
| 賃 金 | 2,057 | | |
| 法定福利費 | 2,272,029 | 補助金収入 | 24,503,000 |
| 厚生経費 | 396,860 | 県補助金収入 | 0 |
| 旅 費 | 0 | 市補助金収入 | 24,503,000 |
| 一般物品費 | 14,490 | | |
| 固定資産物品費 | 0 | 利用者負担金収入 | 3,268,700 |
| 印刷製本費 | 24,150 | 利用者負担金収入 | 3,268,700 |
| 光熱水費 | 0 | | |
| 燃料費 | 508,941 | 寄付金収入 | 0 |
| 会議費 | 2,772 | 寄付金収入 | 0 |
| 修繕費 | 38,273 | | |
| 業務委託費 | 0 | 繰入金収入 | 3,000,000 |
| 役務費 | 239,032 | 本部繰入金収入 | 3,000,000 |
| 借料損料 | 0 | 特別繰入金収入 | 0 |
| 各所修繕費 | 0 | | |
| 雑 費 | 442,920 | 雑 収 入 | 182,786 |
| 事業費支出 | 7,789,659 | 雑 収 入 | 179,236 |
| 給食費 | 3,565,201 | 運用収入 | 3,550 |
| 保健衛生費 | 0 | | |
| 被服費 | 0 | 引当金戻入 | 0 |
| 教養娯楽費 | 91,394 | 人件費引当金戻入 | 0 |
| 日用品費 | 23,054 | 修繕引当金戻入 | 0 |
| 本人支給金 | 0 | 備品等引当金戻入 | 0 |
| 光熱水費 | 480,000 | | |
| 燃料費 | 2,359,625 | | |
| 器具什器費 | 0 | | |
| 修繕費 | 1,261,859 | | |
| 訓練指導費 | 0 | | |
| 医療費 | 0 | | |
| 教育費 | 0 | | |
| 職業補導費 | 0 | | |
| 就職支度金 | 0 | | |
| 葬祭費 | 0 | | |
| 雑 費 | 8,526 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 0 | | |
| 本部会計繰入金支出 | 0 | | |
| 引当金繰入 | 0 | | |
| 人件費引当金繰入 | 0 | | |
| 修繕引当金繰入 | 0 | | |
| 備品等引当金繰入 | 0 | | |
| | | | |
| 小 計 | 33,487,969 | | |
| 当期繰越金 | -2,533,483 | | |
| 合 計 | 30,954,486 | 合 計 | 30,954,486 |

施設会計収支計算書

【シルバーケア九頭竜】

| 借 方 | | 貸 方 | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 給与費 | 184,592,661 | 施設療養費収益 | 257,469,669 |
| 常勤職員給与 | 162,946,752 | 基本施設療養費 | 227,979,481 |
| 非常勤職員給与 | 6,652,035 | 痴呆加算金 | 3,000,568 |
| 退職給与引当金 | 0 | デイ施設療養費 | 26,489,620 |
| 法定福利費 | 14,993,874 | | |
| 材料費 | 33,035,393 | 入所者個人負担金 | 56,242,404 |
| 医薬品費 | 7,868,152 | 入所者利用料 | 48,412,704 |
| 給食用材料費 | 19,280,950 | 通所者利用料 | 2,201,700 |
| 施設療養材料費 | 223,504 | 室料差額収益 | 5,628,000 |
| その他の材料費 | 5,279,564 | | |
| 事業費 | 187,629 | その他運営収益 | 53,000 |
| 消耗器具備品費 | 195,594 | | |
| 経 費 | 17,181,249 | その他運営外収益 | 9,205,807 |
| 福利厚生費 | 998,717 | | |
| 退職金共済 | 0 | | |
| 旅費交通費 | 87,620 | | |
| 職員被服費 | 248,482 | | |
| 通信費 | 147,045 | | |
| 消耗品費 | 155,903 | | |
| 消耗器具備品費 | 182,189 | | |
| 備品費 | 77,175 | | |
| 車両費 | 493,217 | | |
| 会議費 | 4,830 | | |
| 光熱水費 | 10,163,052 | | |
| 修繕費 | 77,973 | | |
| 賃借料 | 2,560,215 | | |
| 保険料 | 571,930 | | |
| 交際費 | 50,500 | | |
| 諸会費 | 165,000 | | |
| 事務印刷費 | 1,156,001 | | |
| 租税公課 | 41,400 | | |
| 雑 費 | 0 | | |
| 委託費 | 1,038,450 | | |
| 委託費 | 1,038,450 | | |
| 研修費 | 3,570,967 | | |
| 図書費 | 165,789 | | |
| 旅費交通費 | 1,736,708 | | |
| 研修雑費 | 1,668,470 | | |
| 減価償却費 | 15,000,000 | | |
| 元利償還金 | 48,061,770 | | |
| 借入金返済金 | 32,406,000 | | |
| 支払利息 | 15,655,770 | | |
| 本部費 | 0 | | |
| 本部費 | 0 | | |
| その他の特別損失 | 0 | | |
| 積立金繰入 | 20,490,390 | | |
| 合 計 | 322,970,880 | 合 計 | 322,970,880 |

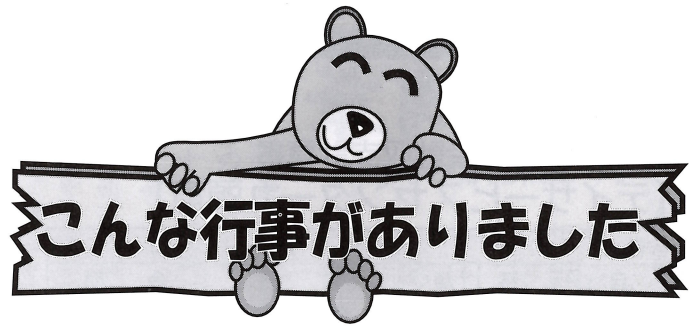


1月15日

今年、入所者、1名、職員4名の方が成人式を迎えられました。おめでとうございます。

2月6日

三室小学校児童との交流会で歌やゲームをしてすごしました。



2月15日

グランドのまん中に、雪を積み上げてワーク特設のスベリ台を作り、大きなソリですべったり、あま酒を飲んで、あたたまったりして過ごしました。



3月13日

新浴場が完成しました。広々した浴槽で、ゆったり、毎日の疲れを洗い流して下さい。



4月1日

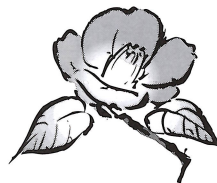
知的障害者授産施設（九頭竜ワークショップ第三授産部）開所しました。

4月8日

誕生会と花まつりの行事を行ない、大野市の南専寺住職滝川師の法話をいただきました。又、長さ?mのきずな寿司を作って食べました。

6月2日

光道園、ミックパラーズ、来演されました。生演奏の素晴らしさを堪能しました。



6月12日

九頭竜ワークショップ第三授産部落成式が当施設体育館にて、行なわれました。多くのご出席を頂きました。ありがとうございました。

5月6日

小グループ野外活動で、西山公園つつじまつりに出かけました。（毎月、2回、実施しています。）



7月16日

毎年恒例の海水浴を楽しみました。
 今年は、第3セルプの入所者も増え、始めて、海に入った人もいて、感激も、ひとしおでした。



6月26日

勝山市身障者スポーツ大会が市営体育館にて開催され、当施設からも、多勢で、参加させて頂きました。



8月7日

第22回夏まつりが、勝山市内のボランティアの皆様のご協力のもと、大盛況のうちに、終わることができました。



9月15日

東会の皆様をお招きし、敬老会、誕生会を開催しました。



8月11日

郷土出身の力士の方4名の慰問があり、入所者とうでずもうや、つなひき等をして過しました。

10月6日

10月誕生会に、松文保育園児のかわいい、おゆうぎを見せて頂きました。



10月21日

阪谷小学校児童の皆さんと、当施設の農園で、さつまいも掘りを行ない、焼きいもをやいて、秋の味覚を楽しみました。

10月20日

福井市のベル、で、福井市内のボランティアの皆様のご協力のもと、ショッピングを楽しみました。

平成十一年 福井県俳句大会投句

一人来て野菊にかがみ君想う

中島 孝行

山風に吹かれ曲りしカナナの朱

木村 唯志

実に触れ種飛び出せり鳳仙花

中村 昭南

秋は秋眼下に夜景の小京都

高島 幸治

紅葉のはしり見付けてもの哀し

南 健治

赤トンボ陽きれいな空をとぶ

明石 真由美

サルビアの赤より赤し夕日かな

小寺 春美

車椅子磨く手元に赤とんぼ

山下 悦子

糸爪忌や一句を成すに夜の更けて

松浦 とし

晩秋や網戸に縊り虫の声

五十嵐 俊夫

あるかなき風にもそよぎ秋ざくら

山下 浄子

減反の田を満たし咲く蕎麦の花

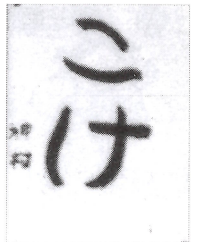
前原 甚四郎

外出をしばし待たせし秋の雨

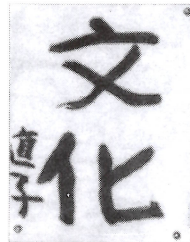
古井 光生

稽萌ゆ村に若者となと見ず

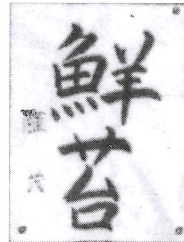
荒井 微风



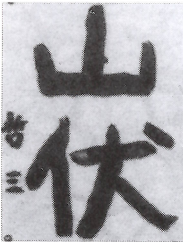
重度授産部入所者 神村 智恵子



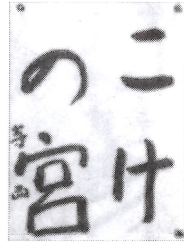
授産部入所者 宮脇 直子



療護部入所者 竹内 隆茂



授産部入所者 椋田 哲三



重度授産部入所者 寺西 美津栄



第三授産部入所者 松田 ひろえ

今年の行事予定

- 毎月誕生会 (11月17日)
- 11月 4日 野外活動 (紅葉狩り)
- 10日 県内実施機関担当者会議
- 11日 県外実施機関担当者会議
- 12月 1日 野外活動 (ガラス美術館)
- 5日 第22回冬まつり

◆ 施設紹介 ◆

- 身体障害者療護施設
九頭電ワークショップ療護部
(定員60名 昭和53年開所)
- 重度身体障害者授産施設
九頭電ワークショップ授産部
(定員60名 昭和55年開所)
- 身体障害者授産施設
九頭電ワークショップ第二授産部
(定員50名 昭和59年開所)
- 老人デイサービスセンター
デイサービスセンター九頭電
(B型 平成5年開所)
- 老人保健施設
シルバーケア九頭電
(定員80名 平成8年開所)
- 知的障害者授産施設
九頭電ワークショップ第三授産部
(定員50名 平成11年開所)

編集後記

そろそろカナナ坂のカナナも冬仕度の準備を始めなければなりません。気がつきましたか？赤、黄色のカナナに混じってピンク色の花が咲いていたんですよ。来年は、どんな色の花が咲くでしょう？来る、12月5日(日)の冬まつりには、平泉寺小学校児童の皆さんも、アトラクション(劇)に参加されます。皆様ぜひ、お誘い合わせてお越し下さい。お待ちしております。

記 松田き